

第16回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

<質問>

「時間が長い」は疑問。議会報告は、議会だよりを前もって読んでもらい簡略し、意見交換会を充実させればよいと思う。

今回のような議会報告会を今後も年に3～4回開催していくべき。

70分は短い。100分くらいにすべき。

意見交換会の時間が短い。

この会の運営の仕方について、強く反省が必要。請願、苦情を聞く会ではない。

今の形では質問の域をでないので、もっと議論をする場を作してほしい。

<回答>

頂いた意見をもとに時間等を決定させて頂いておりますが、より一層の充実を図れるよう研究してまいります。

<質問>

政務活動費は前支給ではなく、領収書を提出して、後で振り込む制度にすべき。

<回答>

現行では、「桐生市議会政務活動費の交付に関する条例」に定められているとおり、前もって交付を受けており、基本的にはすべての経費の領収証を添付し精算しております。ご意見の領収書を提出して、後で振り込む制度につきましては、今後検討させていただきます。

また、桐生市議会議員の政務活動費については、本条例に基づき、会派又は会派に属していない議員に対して交付されており、条例第6条の用途基準にしたがって使用するものとし、市政に関する調査研究に資するため必要な経費以外のものに充ててはならないことが規定されております。さらに、第7条では、会派に経理責任者を置き、交付された政務活動費の保管状況を常に明確にするため必要な会計帳簿を備え、支出した時は領収書を徴さなければならないこととなっております。これらの規定に基づき適正な執行をしております。

<質問>

議会自ら発言を少なくするなど考えられない。三権分立で、執行権を持たない議会が口を閉ざしてどうするのか。他に議会・議員に、どのような権限があるのか。

<回答>

限られた時間の中で、より市民の皆様のご意見が伺えるよう、今後も研究してまいります。

<質問>

歴史的にも議事録として残る。議会が市長の何を資し、改めさせたか。

<回答>

各議員が、個人で様々な提案等をしておりますので、ご理解のほどよろしく願います。

<質問>

予算・決算の総括質疑など、県内他市でも同じようにやらないところがあるのだろうか。国会のテレビ放送を見ても、代表だからこそ行うことができ放映される。

<回答>

各派代表者会議で、委員構成及び総括質疑のあり方などについて発言があり、大方の委員が了承して現在に至っておりますので、ご理解のほどよろしく願います。

<質問>

以前、議会の開放イベント（本会議場や正副議長室の席に座り写真撮影、各会派室に自由に出入りし議員と懇談など）を行っていたので、再開すべき。

<回答>

貴重なご意見ありがとうございます。研究してまいります。

<質問>

安保法案に関する請願の取り下げについては理解できない。戦争は絶対にすべきではない。

<回答>

提出者である市民から取下げ願ひ提出され、受理させていただきましたので、ご理解のほどよろしく願います。

<質問>

市から配付された資料を眼光紙背に^{がんこうしはい}徹して読み、問題点を掘り出していきたい。

<回答>

現在もできる限り、そのようにしておりますので、ご理解のほどよろしく
お願いいたします。

<質問>

できるだけ市民活動をしている個人の市民有識者にも、意見や提案ができる
開かれた議会にしてほしい。会派などに固まらない市議会にしてほしい。

<回答>

今後も議会報告会で、ご意見をお聞かせください。

<質問>

自分自身（議会）の保身ではなく、世のため人のためになるような考え方を
第一にしていきたい。

<回答>

現在もできる限り、そのようにしておりますので、ご理解のほどよろしくお
願いいたします。

<質問>

インフルエンザ予防接種は、健康保険が使えないため金額がとても高い。
桐生市内で予防接種する場合は、何割か負担をしていただきたい。

<回答>

ご意見については、所管する保健福祉部にお伝えいたします。

<質問>

新規工業団地の整備をもっと多く進めてほしい。

<回答>

ご意見については、所管する都市整備部にお伝えいたします。

<質問>

北関東道の太田・藪塚 I C へ 10 分～15 分以内で行けるよう、アクセス
道を建設するべき。

<回答>

ご意見のとおり、北関東道へのアクセス道の整備については急務と考えて
います。現在桐生市では、中通り大橋からの延伸を中心に実現に向けて努力
をしていますが、どのアクセス道を整備するとしても他市を通過する必要があることから、市及び市議会では県や関係する市に対して要望しているとこ

ろです。

<質問>

主要道路の歩道整備をしてほしい。

<回答>

ご意見については、所管する都市整備部にお伝えいたします。

<質問>

住宅ハウスメーカーに市議会から働きかけ家を建ててもらい、新規居住人口を増やしてほしい。

<回答>

市議会といたしましても、人口減少問題は最優先課題と捉えております。提言書も出させて頂きましたが、今後も研究してまいります。

<質問>

旧桐生地区もデマンドバスやハイエースなどを使った乗り合いタクシーや、みどり市で実施している「電話でバス」を取り入れるべき。おりひめバスは裏路地など細い通りを走れないので、高齢者に優しい街を目指すべき。

<回答>

現在、旧桐生市内ではおりひめバスが運行されておりますが、運行経路等の見直しを行い、平成 27 年 4 月には新たな運行計画が示されました。ご意見の旧市内でのデマンドバスや乗合タクシー等の導入については、平成 28 年度から予約制乗合タクシーの本格運行を行う予定であるとともに、低速電動コミュニティバス「MAYU」を活用した移動手段確保等の実証実験も実施しております。

<質問>

わたらせ渓谷鉄道の廃止を検討すべき時期である。これ以上、多額の税金を投入するのは難しいのではないか。

<回答>

わたらせ渓谷鉄道は、桐生市にとって大変重要な公共交通機関です。市議会では、沿線住民にとって、なくてはならない貴重な足として重要な役割を果たしているものと認識しておりますので、わたらせ渓谷鉄道の運営維持については今後も議論をしていきたいと考えております。ご意見は、所管する総

合政策部にお伝えさせていただきます。

<質問>

合併問題は、みどり市の感触が良くないようであるが、別の考えを検討してもよいのではないか。

ほとんどのみどり市民は、合併を反対している。桐生市も無理をしてみどり市とは合併せず、太田市との合併を目指すべき。

<回答>

桐生・みどり新市建設研究会で約1年間にわたり、合併に必要な様々な調査事項について調査・研究を行ってきました事務レベルの研究結果を両市民の皆様に対して報告したところであります。今後、みどり市の動向に注視しているところでありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<質問>

城の岡団地周辺にある産業廃棄物処分場の操業停止と廃棄物を撤去してほしい。

城の岡団地そばの産廃処分場から発生する硫化水素問題について、市議会でも問題解決に向けて努力してもらいたい。

<回答>

住民の皆様の不安を解消できるよう、議会としても取り組んでまいります。

<質問>

桐生市のごみは県下一多いそうであるが、どう解決したらよいか、議会で考えてほしい。

<回答>

現在も、ごみ減量化について努力しておりますが、今後も引き続き努力してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<質問>

市内の公民館の職員や管理人の市民に対する態度が悪い。

<回答>

ご指摘については、所管する教育委員会管理部へお伝えさせていただきます。